

平成15年5月22日

京都府立大学

農学部附属農場情報



果樹園の支柱で翼を休めるオオタカ成鳥

里山のシンボル、オオタカ飛来

平成15年5月22日(木)午前10時、里山の食物網の頂点を占める猛禽類オオタカが附属農場果樹園に飛来しました。5分ほど果樹園の支柱の上で羽根を休めた後、再び山林の方角に飛び去って行きました。野鳥に詳しい府立大学農学研究科平井教授によると「オオタカの成鳥で、雌雄は判別できないが、おそらく近くで繁殖しているのではないか」とのこと。農場を取り囲む里山の自然が、まだ豊かな動物相を育んでいることを象徴する出来事でした。